

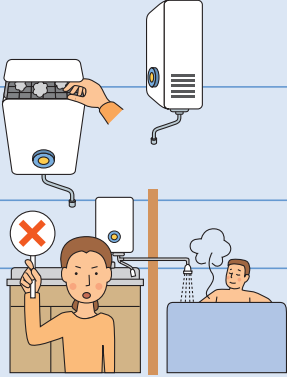


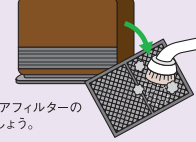


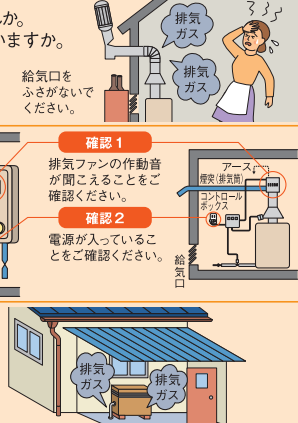
ガス機器の安全使用のためのチェックポイント


ガス機器の安全使用の第一は換気です。換気を十分にしましょう。それに加えて下記のチェックを1年に1回程度実施することをおすすめします。

こんなことはありませんか	安全使用のためのチェック項目	その場合処置をお願いします	処置しなかったら
ガスコンロ <ul style="list-style-type: none"> ● 炎がふぞろいになる。 ● ゴム管が古い。 ● ゴム管が折れ曲がったり、引っ張られたりしている。 ● ゴム管が外れそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ● パーナートップが浮いたり、傾いたりしていませんか。 ● パーナートップが目づまりしていませんか。 ● ゴム管がひび割れたり、固くなったりしていませんか。 ● ゴム管が長すぎませんか。 ● ゴム管がガス栓及びコンロのガス接続口の赤い線(根もと)まで差し込まれていますか。 ● ゴム管はゴム管止めで止められていますか。 ● 使用されていないガス栓にはガス栓キャップが付いていますか。  <p>ひび割れや固くなったものは取り替えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 正しく乗せる。 ● パーナートップの裏面にある溝部分をお掃除ください。 ● 新しいゴム管に取り替えてください。 ● ゴム管を短くしてください。 ● ゴム管をガス栓及びコンロのガス接続口の赤い線(根もと)まで差し込んでください。 ● ゴム管止めで止めてください。 ● ガス栓キャップを取り付けてください。  <p>ガステーブルコンロ パーナーが目づまりのまま使うと不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)中毒の原因となる場合があります。時々器具ブラシなどでお掃除をしてください。</p> <p>ゴム管は必ずゴム管止めで止めてください。</p> <p>ゴム管は赤い線までキッチリ差し込んでください。</p> <p>使わないガス栓にはガス栓キャップをかぶせてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● なべ底にすすが付いてしまいます。 ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。 ● ゴム管に孔があいたり、外れたりして、ガスが漏れてしまいます。 ● ゴム管が折れてガスが出にくくなったり、点火しなくなったりします。

小型湯沸器 <ul style="list-style-type: none"> ● 炎がきれいにそろわない。 ● 炎が黄色い。 ● 機器を使用すると目にしみる、いやな臭いがする。 ● 使用している途中で火が消えていますか。 ● 右のような使い方はしていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 給気口がふさがれていませんか。 ● 熱交換器がすすで汚れていませんか。 ● ホースを延長しての浴槽や洗濯機への給湯、シャワー、洗髪等の長時間使用はしていませんか。  <p>ガス小型湯沸器 上部に汚れや詰まりがないか、時々チェックしてください。熱交換機が目詰まりがあると、不完全燃焼の原因となる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 油やほこりを掃除してください。 ● すぐ使用を中止して、お買い上げ店、サービス店またはガス事業者に点検を依頼しましょう。 ● すぐ使用を中止して、お買い上げ店、サービス店またはガス事業者に点検を依頼しましょう。 ● 大変危険ですので、絶対におやめください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。
--	--	---	---

ファンヒーター・ストーブ <ul style="list-style-type: none"> ● ガス接続部がゆるく外れそう。 ● 暖かくなかない、運転中に火が消える(ファンヒーター)。 ● 赤熱面が赤くならない。 ● 使用中火が消える(ストーブ)。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続具(ソフトコードやガスコードに取り付けられた接続具)がガス栓及び機器のガス接続口に確実に接続されていますか。 ● ファンヒーターのフィルターが目づまりしていませんか。 ● 機器の前に障害物はありませんか。 ● 燃焼用空気取入口がホコリでつまっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一度外して差し込み直してください。 ● 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。 ● フィルター掃除をしてください。 ● 障害物を取り除いてください。 ● ホコリを掃除機で吸い取りましょう。 ※方法は取扱説明書をご覧ください。  <p>機器裏側のエアフィルターの掃除をしましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続部からガスが漏れてしまいます。 ● 器体が異常過熱し、機器の寿命が短くなります。 ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。
---	--	---	--

ふろがま・給湯器 <ul style="list-style-type: none"> ● 排気筒(煙突)がさびている、折れている、ぐらぐら動く。 ● 機器を使用すると目にしみる、いやな臭いがする。 ● 異常音が出る。 ● 着火しにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 給気口がふさがれていませんか。 ● 排気筒(煙突)の詰まり、はずれ、穴あきはありませんか。 ● 排気筒(煙突)は固定金具等でしっかり固定されていますか。 ● 特に強い風や大雪のあとは、排気筒(煙突)のはずれや壊れがないかどうか確認してください。 ● 排気筒(煙突)は屋外まで出ていますか。 ● 【確認1】お湯を出した時にファンは回っていますか。 ● 【確認2】電源プラグは差し込まれていますか。 ● 増改築等により、屋外設置のガス機器を波板などで囲っていませんか。  <p>給気口をふさがらないでください。</p> <p>確認1 排気ファンの作動音が聞こえることをご確認ください。</p> <p>確認2 電源が入っていることをご確認ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 給気口をふさいでいる物を取り除いてください。 ● すぐ使用を中止して、お買い上げ店、サービス店またはガス事業者の点検を依頼しましょう。 ● すぐ使用を中止して、お買い上げ店、サービス店またはガス事業者の点検を依頼しましょう。 ● 必ず電源プラグを差し込んでご使用ください。 ● 囲いを取り外すか、ガス機器を囲いの外(屋外)へ設置し直してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。 ● 排気ガスが屋内に漏れることがあります。 ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。 ● 不完全燃焼により、一酸化炭素が発生することがあります。 ● 排気ガスが屋内に侵入することがあります。
--	--	---	--

ガス警報器 <ul style="list-style-type: none"> ● 警報器の監視ランプ(緑色)が点灯しない。 ● ガス機器を使用していなくても作動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気コンセントにプラグがしっかり差し込まれていますか。 ● 有効期限は過ぎていませんか。 <p>不完全燃焼警報機能付き都市ガス警報器の設置をおすすめします。</p> <p>ガス漏れや不完全燃焼を、ランプと警報音でお知らせします。火災が発生したときに、お知らせする機能をつけた複合型もあります。有効期限(5年)がすぎると、お取り替えが必要です。(ガスの種類によっては、不完全燃焼警報器と都市ガス警報器をそれぞれ設置する必要があります。)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気コンセントにプラグを差し込んでください。 ● 警報器を取り替えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一の時、ガス漏れや一酸化炭素を検知できず警報できません。 ● よりひんぱんに作動してしまう可能性があります。 ● 万一の時、ガス漏れや一酸化炭素を検知し警報できないことがあります。
--	---	--	---

マイコンメーターの復帰方法

● 復帰の手順
震度5相当以上の揺れを感知すると、マイコンメーターが自動的にガスを止めます。ガス漏れやガス供給停止などの異常がない場合は、マイコンメーターの復帰ボタンで、再びガスが使えるようになります。
※ガス臭いときは復帰操作は行わず、窓や扉を開放し、ガス会社にご連絡ください。

- 1 器具栓、ガス栓を閉じるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止めます。屋外のガス機器も忘れずに。
- 2 マイコンメーターの復帰ボタンのキャップを左に回し、外してください。
- 3 復帰ボタンを、止まるまでしっかり押し、表示ランプ(赤)が点灯したら、すぐに手を離します。キャップを元に戻してください。
- 4 そのまま約3分待ちます。この間にガス漏れがないか確認しています。3分経過後マイコンメーターの赤ランプの点滅が消えたら、ガスが使えます。

※マイコンメーターのガス漏れ確認は、メーターからガス機器までの範囲で行います。
※3分経過後もガスが止まったまま、赤ランプが点滅している場合は、ガス機器の止め忘れやガス漏れが考えられます。もう一度ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがないか確認してください。

正常に復帰できない場合や不明点がある場合はガス会社にご連絡ください。

小型湯沸器をお持ちの皆さまへのお願い

安全型機器にお取替えをおすすめします。

屋外設置式や密閉式もしくは不完全燃焼防止装置付きの**安全な機器**にお取替えをおすすめします。現在、販売されている小型湯沸器にはすべて不完全燃焼防止装置が付いています。

不完全燃焼防止装置
換気不足やホコリ詰まりなどによる不完全燃焼をキャッチし、ガスを自動的にストップする安全装置です。

※小型湯沸器には、昭和64年1月1日より不完全燃焼防止装置の装着が法律で義務付けられています。

ワンタッチで点火・出湯・消火! 簡単操作の安全機器です。

小型湯沸器のご使用中に 火が消えたときは、ただちに使用を中止してください。

下記の現象が現れた場合は、継続して使用すると不完全燃焼による**一酸化炭素中毒の恐れ**があり、大変危険です。再点火しないでただちに**使用を中止**してください。

- ご使用中、火が消える場合(安全装置が作動している可能性があります)
- 前板の塗装がすすで黒く変色した場合
- その他、ご使用中に不快な臭い、炎のあふれ、機器本体の異常な過熱などがある場合

換気が十分でも使用中に火が消える場合は、不完全燃焼している恐れがあります。

すぐに使用を中止して、お買い上げ店、またはガス会社にご連絡ください。

こんなときはガス会社へ連絡してください。

- ガス設備の工事や新しくガス器具を取り付けるとき、または取り外すとき。
- ガス以外の工事(家の増築など)を行うとき。
- 新築・改築・転居などで新しくガスを使用するとき、または使用をやめるとき。
- ストーブなどの季節的器具で、取り付け・取り外しが困難なとき。
- 旅行や出張などで長期間留守にするとき。

※配管・風呂釜・大型給湯器、排気筒などの取り付け・取り外しには、法律上の資格が必要です。

氏名・住所・状況をご連絡ください。